

第1回新しい学校づくり基本方針検討委員会 会議録

○日時 2026年4月20日(木) 15:00~16:30

○場所 須坂市役所 305会議室

○出席者 委員9人、事務局5人

1 開 会

2 あいさつ

3 委員会の目的と委員について

事務局：説明

4 委員長・副委員長の選出

5 委員長あいさつ及び委員自己紹介

6 議 事

事務局：説明

(1) これまでの経過説明等について

(2) 市民団体等からの署名等について

①パブリックコメントについて

②フローチャートシミュレーション

③児童生徒推移のシミュレーション

④小規模特認校制度について

(3) 意見交換

(事務局でこれまでの経過説明と基本方針修正版の説明)

委員：

●第1学園について、豊丘小が東3校でまとまる方向に動いたのは、地域の気持ちを汲んだものだと感じました。ただ、3校だけでは1学年の人数が増えず、将来的な課題は残るのだなと感じました。

●児童生徒数の推移を見ると、本当に厳しい状況だと感じます。これまでの意見を反映し、クリアされた点があると感じる一方で、須坂市として少子化をどう食い止めるのかという根本的な対策が見えないことに不安を感じました。

●第1学園で施設一体型が検討できると聞き、その形が取れるなら一番良いと思いました。ただ、そのための人数確保が課題だと感じます。

元の施設分離型案でも、4年生がリーダーシップを発揮することは可能だと考えていまし

た。高学年でリーダーを経験しているので、いざとなればできるはずです。もちろん一体型の方が利便性は高いと思いますが、分離型でも運営は可能だと考えていました。

- 様々なモデルを提案していくのは良いことだと思います。第1学園が小規模特認校制度を導入する分離型の提案も一つのモデルとして良いでしょう。

ただ、見えないことへの不安がつきまとうので、大町市の分離型校など、具体的な実践例を共有する場を増やすと良いのではないのでしょうか。4年生がリーダーになることに当初は不安があった学校も、課題を乗り越えて実践しています。具体例を共有できれば、不安をエネルギーに変えられると思います。

- 東3校という繋がりは、生徒や保護者が強く持っていると感じます。今回の改定案は、そうした感情に配慮した収まりの良いものだと感じます。

また、保護者には施設分離型を経験したことがない方が多く、不安の声があったので、一体型を検討する案は配慮が行き届いていると感じます。

一つ質問ですが、高甫小学校の保護者の中で、第1学園に入りたいという声はあるのでしょうか？

事務局：

- 現時点で、高甫地区から「第1学園に入りたい」という直接の声はありません。しかし、以前から村石町や明德町からは「なぜすぐ近くの東中学校に通えず、離れた常盤中学校へ行かなければならないのか」という声がありました。学園構想以前に通学区変更の議論もありましたが、その際は見送られています。

委員：

- 常盤中に勤務していた際、東中のチャイムが聞こえる場所から通ってくる生徒がおり、保護者からも同様の話を聞きました。小規模特認校の良さや近さが伝われば、そうした選択をするご家庭も出てくるかもしれません。

ただ、東3校だけの一体型で、学園として十分な学習効果を上げられる規模が確保できるか、少し心配な気持ちもあります。

- ようやく収まりの良い形になってきた、というのが率直な感想です。須坂の学園構想は小中連携がベースであり、元々繋がりの強い東3校で進めるのは理にかなっています。

また、小規模特認校制度は、大人数が苦手な不登校傾向の子どもたちへの選択肢として、「少人数で学べる良さ」を逆に強みとして発信できるはずです。

制服なども「これから子どもたちと一緒に考えます」が良い。それよりも、豊丘小と仁礼小は今からでも遠隔授業などで交流を始め、子どもたちが大人数の良さを実感できる取り組みを進めるべきです。

- 大きければ良いというものでもありません。小さすぎると多様性が生まれませんが、ある程度の規模があれば異学年交流もできます。小規模特認校で多様性を取り入れながら小中一貫教育の魅力も伝わるようにした方がよい。

- パンフレットについてですが、このくらい詳細に書いていないと分かりません。ただ、保護者からすれば「自分の子どもが通う小学校はどうなるのか」という関心が一番高いのも事実です。第1学園のことだけでなく、全体像を示すことが重要だと感じます。

- 学園一覧で、第1学園は「東中学校の校舎を活用」と書いてありますが、第2学園以降はどの校舎が残るかなどが書かれていないので、市民はそこを知りたいのではないのでしょうか。
- 校長会としても、市の方針を待つのではなく「私たちの現場としてどうしたいのか」を主体的に考え、動く必要があると思います。私たち自身が自主的に動かなければ、地域や保護者、子どもたちの納得は得られないでしょう。

6 その他

7 閉会